

第 19 回介護福祉士 国家試験 問題・解説（やまだ塾）

＝⑫介護技術＜事例⑤＞＝（問題 98～問題 100）

【介護技術】

（介護技術・事例問題3）

次の事例を読んで、問題98から問題100までについて答えなさい。

（事例）

専業主婦であったNさん（72歳，女性，要介護2）は，73歳の夫と二人暮らしである。3か月前に自宅で転倒し，右大腿骨を骨折し，入院加療後，退院した。座位や立位は自力で保持できるが，歩行には介助が必要である。戸外での移動には車いすを使用している。食事，排泄，デイケア（週1回）以外は，ほとんどベッド上で過ごしている。

Mさんの食事は夫が作り，入浴の介助は，週1回の訪問介護を利用している。日中の排泄はトイレで行い，夜間はポータブルトイレを使用している。日夜共に時々排尿の失敗があり，夫はおむつを使用するように強く勧めている。しかし，Nさんはおむつをすることを嫌がっており，飲水を控えている。夫ともあまり口をきかなくなった。

夫も介護に疲労してきている。

問題98 Nさんのアセスメントと介護計画に関する次の記述のうち，適切なものに○，適切でないものに×をつけた場合，その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 最近夫とあまり口をきかないのは，おむつの使用を促していることへの反応でもあると考える。
- B. 転倒の危険があるため，今の活動の範囲を広げない。
- C. 生活のリズムをつけるため，昼間は離床を促す。
- D. 排尿の失敗があるため，身体の清潔に配慮する。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問題99 Nさんの排泄の介助に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A おむつの使用は、Nさんのプライドを傷つける可能性があることについて夫と話し合った。
- B 排尿の失敗を防止するため、排尿の間隔を把握するよう夫に助言した。
- C ベッドからの転落による骨折を防止するために、ポータブルトイレの使用を禁止した。
- D 飲水を控えているのは、排尿の失敗を心配してのことではないかと考えた。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○

問題100 Nさんの日常生活の支援に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 起床したら気に入った日常着に着替えることを提案する。
- B. 歩行を安定させるため、右手に多点杖を持つことを提案する。
- C. デイケアを週1回から2回にしてみてもどうかと提案する。
- D. 夫の休養のためにもショートステイの利用を提案する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	○	×	×	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×